

山行報告書

日時	2019年10月12日(土)～13(日)		天候	晴れ
山名	比叡山 第1スラブ			
CL		参加者	katsu、しんいち	
(コース)	10/12 13:30 - 16:00 1スラブ取り付きでの岩場講習 10/13 07:00 - 15:00 1スラブ登攀			
(コメント)	<p>4回目の登山学校初、初めてのマルチ、それも比叡山での登攀は私としては、今年の大プロジェクトの一つ、この数ヶ月は不安と期待が混ざり合う日々を過ごして参りました。</p> <p>1日目の第一スラブの取り付きでのトップロープによる予行練習は問題なくクリアしたと思います。その後の 鹿川庵での食事の準備や会食、鹿川庵オーナーでジェントMさんを筆頭に北海道から遠征組、常連のMTさん、MYさんの話など、非常に楽しくお聞きしたら、なんだか私自身もクライマーの仲間入りを果たした気持ちになりました。</p> <p>二日目は4時半ごろ起きて準備、朝食など講師の方々が一番に準備をされていて、味噌汁に卵かけご飯をととても美味しくいただきました。</p> <p>現地に着き、ハーネスやヘルメットを装備し、いざ昨日練習した岩場へ取り付きました。</p> <p>今回は、M講師、Tさん、Mさん、私の4人のパーティ、先に広島の方々が登られており、ゆっくりスタートしたことにより少し余裕が生まれました。</p> <p>1ピッチ目は昨日登っていたので楽々クリア、2ピッチ目はノーマルは広島の方が登られていたので松山講師がスーパーへ登られましたが、こちらのコースは難儀しました。3ピッチをクリアした後広島の方々はかなり時間をかけていたので1時間ほどの時間をこちらのテラスで過ごすことになりました。今回参加した講師や生徒が一つのテラスで全員集合するのも多分珍しいことだと思いますが、談笑したり記念写真を撮ったりと楽しい時間を過ごさせていただきました。また、登攀する時は自分の姿勢が解らないので「くっつき過ぎ」「胸を張って」「ゆっくり良いよ」など講師の方々の声には助けられました。ただ、4ピッチ目5ピッチ目と登攀するごとに小さなクライミングシューズを履いた足は徐々に痛みを増して苦しめられました。しかし1ピッチ登る毎に達成感が増しニードルと同じ高さに来た時はニタニタと笑いが込み上げていました。そしてついに最後の7ピッチ目をクリアした時の達成感は何かでは味わう事の出来ない感覚でした。本当に疲れましたが、本当に充実した二日間を過ごすことができました。まだまだ色々と未熟さを露呈してしまい、もっとロープワークや登攀技術を磨かないといけないと心より感じました (katsu)</p> <p>日向神での第2回登山学校で久しぶりにマルチピッチクライミングをして、今まで知らなかったクライミング技術や安全対策を教えて頂いた。それをきっかけとして、今回の比叡山を目指し、会のクライミング経験豊富なベテランにペアを組んでいただき、特訓を受けてきた。そうこうするうちに、マルチピッチクライミング、アルパインクライミングの魅力に憑りつかれ、比叡山は今回の登山学校を含めて4回も行き、また劔のチンネにも行ってしまった。信頼する仲間とロープでつなぎ合って頂上を目指すマルチピッチクライミングは充実感が半端ない。登山の幅が大きく広がり、今後の登山人生がすごく楽しみである。会のベテラン及び登山学校の講師には感謝、感謝です。</p> <p>今回の第6回登山学校は2日目しか参加できなかったが、新たに教えて頂いたことが何点もあり、大変勉強になった。今まで教えて頂いた技術を確実に身に付け、さらに高め、今後もマルチピッチクライミングを安全に楽しみたい。(しんいち)</p>			
費用概算	(交通費/人) (その他/人)			